

TUMSAT-OACIS Repository - Tokyo

University of Marine Science and Technology

(東京海洋大学)

第三部 青鷹丸航海調査報告 平成13年度 期間
平成13年4月～平成14年3月 海域 東京湾及び相模湾

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2008-04-10 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://oacis.repo.nii.ac.jp/records/246

2. 実習航海報告 (Report of the shipboard training)

2.1 海洋環境学実習ⅡB の概要

(Account of the shipboard Training of Oceanographic Investigation II B)

平成 13 年度海洋環境学実習ⅡB は東京水産大学海洋環境学科 4 年次生が乗船し、平成 13 年 5 月 9 日から 6 月 8 日までに 5 日間の航海を 5 回行なった。また、各航海には、担当教官が乗船し調査、学生指導を行なった。

それぞれの航海の分野は、資源環境系、海洋生物系、環境測定系、海洋物理系、海洋化学系となり、実習生は船舶を用いた海洋の調査・研究を実際に行ない、各観測機器や分析に習熟するための実習をおこなった。

資源環境系 平成 13 年 5 月 9 日～5 月 13 日

担当教官 木原、山崎、能登 調査員 5 名 実習生 5 名
観測海域 館山湾、大島周辺
観測項目 CTD-RMS、アクアシャトル、曳航式 ADCP、NORPAC 等
寄港地 波浮、三崎 航走距離 272.0 浬

海洋生物系 平成 13 年 5 月 15 日～5 月 19 日

担当教官 石丸、山口 調査員 13 名 実習生 7 名
観測海域 東京湾、相模湾
観測項目 CTD-RMS、IONESS、NORPAC、バンドン等
寄港地 三崎、伊東 航走距離 181.2 浬

環境測定系 平成 13 年 5 月 21 日～5 月 25 日

担当教官 森永、荒川 調査員 5 名 実習生 3 名
観測海域 東京湾、相模湾東部
観測項目 CTD、バンドン、濁度計、PRR600、LI-1000 等
寄港地 三崎 航走距離 227.7 浬

海洋物理系 平成 13 年 5 月 27 日～5 月 31 日

担当教官 長島、松山、根本、北出 調査員 5 名 実習生 9 名
観測海域 相模湾東部、大島西水道
観測項目 CTD-RMS、曳航式 ADCP、サーミスタチェーン、XBT 等
寄港地 三崎、波浮、下田 航走距離 239.1 浬

海洋化学系 平成 13 年 6 月 4 日～6 月 8 日

担当教官 神田 調査員 2 名 実習生 3 名
観測海域 東京湾、相模湾
観測項目 スミキン、コアサンプラー、CTD-RMS 等
寄港地 三崎、伊東 航走距離 222.8 浬

2.2 水産海洋学実習の概要

(Account of the shipboard Training of Fisheries Oceanography)

平成 13 年度水産海洋学実習は東京水産大学資源育成学科 2 年次生が乗船し、平成 13 年 7 月 13 日から 7 月 17 日までの 5 日間行なわれた。実習では、船舶による海洋観測を実際に行ない、研究に必要な船の装備、観測機器の概要及びその取扱いについて学び、同時に基本的な船内生活や甲板作業を体験した。また、担当教官が乗船し実習生の指導を行なった。

水産海洋学実習 平成 13 年 7 月 13 日～7 月 17 日

担当教官 石井、石丸 実習生 20 名

観測海域 相模湾

観測項目 CTD-RMS、IONESS、スミキン、NORPAC 等

寄港地 三崎、伊東、熱海 航走距離 181.9 浬

2.3 海洋環境学実習 I の概要

(Account of the shipboard Training of Oceanographic Investigation I)

平成 13 年度海洋環境学実習 I は東京水産大学海洋環境学科 2 年次生が乗船し、平成 13 年 7 月 30 日から 9 月 2 日までに 5 日間の航海を 3 回行なった。実習では、海洋の観測技術の習得とともに、船内生活・作業に必要な知識を体得し、実際に海に触れることで海への理解を深めることを目的としている。また、それぞれの航海に担当教官が乗船し実習生の指導を行なった。

前期 平成 13 年 7 月 30 日～8 月 3 日

担当教官 山口、山崎 実習補助 1 名 実習生 男子 7 名、女子 5 名

観測海域 東京湾、相模湾

観測項目 CTD-RMS、NORPAC、ORI、スミキン等

寄港地 三崎、熱海 航走距離 178.1 浬

中期 平成 13 年 8 月 24 日～8 月 28 日

担当教官 石丸、永井 実習補助 1 名 実習生 男子 7 名、女子 5 名

観測海域 東京湾、相模湾

観測項目 CTD-RMS、NORPAC、ORI、スミキン等

寄港地 三崎、伊東 航走距離 214.8 浬

後期 平成 13 年 8 月 29 日～9 月 2 日

担当教官 根本、神田 実習補助 1 名 実習生 男子 9 名、女子 4 名

観測海域 東京湾、相模湾

観測項目 CTD-RMS、NORPAC、ORI、スミキン等

寄港地 三崎、熱海、伊東 航走距離 182.2 浬

2.4 乗船漁業実習 I の概要 (Account of the shipboard training I)

平成 13 年度乗船漁業実習 I は東京水産大学 2 年次生が乗船し、平成 14 年 2 月 21 日から 3 月 2 日までに青鷹丸で 2 航海、3 月 22 日から 3 月 27 日までに神鷹丸で 1 航海行なわれた。例年は青鷹丸だけで 3-4 航海行なわれたが、今年度は、青鷹丸で改造工事があったためこのようになった。

実習では、船舶職員養成の免許講習としての教科に相当する、レーダ観測者、消火、救命講習を行なった。

A 日程 平成 14 年 2 月 20 日～2 月 25 日

実習生 男子 12 名、女子 8 名

実習海域 東京湾、相模湾

実習項目 レーダ観測、レーダプロットイング、応急部署訓練、操舵訓練等

寄港地 三崎、伊東

航走距離 149.0 浬

B 日程 平成 14 年 2 月 26 日～3 月 2 日

実習生 男子 11 名、女子 8 名

実習海域 東京湾、相模湾

実習項目 レーダ観測、レーダプロットイング、応急部署訓練、操舵訓練等

寄港地 三崎、伊東

航走距離 153.4 浬